

雄甲山の柱石

わたしが好きな河野は三つあります。一つ目は、わたしたちを見守るようにどしどしと構える高縄山。山頂まで登ると、遠く広島まで見える景色は爽快です。二つ目は、桜を飾る場所が多いことです。善応寺や河野川な

わたしが好きな河野は三つあります。一つ目は、わたしたちを見守るようにどしどしと構える高縄山。山頂まで登ると、遠く広島まで見える景色は爽快です。二つ目は、桜を飾る場所が多いことです。善応寺や河野川な

河野地区

桜と山と人情と

中屋 絵里さん (佐古)

わたしが好きな河野は三つあります。一つ目は、わたしたちを見守るようにどしどしと構える高縄山。山頂まで登ると、遠く広島まで見える景色は爽快です。二つ目は、桜を飾る場所が多いことです。善応寺や河野川な

北条南中学校近くから見える山々

雄甲山山頂にある柱石と呼ばれる石

地域の語り

道後公園

西脇 春花さん (道後小5年)

わたしの住んでいる地域には「道後公園」があります。昔は湯築城というお城でしたが、今では資料館や武家屋敷などがあり、当時の暮らしたのを知ることが出来ます。

道後地区

空から見た道後公園

おかし話はこの本で読めます

「松山のむかし話」 「北条市話」 「中島のむかし話」

本についてのお問い合わせは次の各図書館に
 中央 943 8 0 0 8 ・ 933 9 9 6 8 ・ 三津浜 951 2 5 1 6 ・ 951 5 2 2 3 ・ 北条 993 2 2 8 1 ・ 993 0 4 6 0 ・ 中島 997 1 1 8 1 ・ 997 0 3 2 9

奥の化け物

わたしが好きな河野は三つあります。一つ目は、わたしたちを見守るようにどしどしと構える高縄山。山頂まで登ると、遠く広島まで見える景色は爽快です。二つ目は、桜を飾る場所が多いことです。善応寺や河野川な

三津浜地区

おいしさと歴史を愛するまち

西村 要三郎さん (住吉一丁目)

今、三津浜の「おいしさ」をまちづくりに生かしたいと考えています。三津浜といえは「朝市」そして「お好み焼

朝日橋北側の住吉一丁目に恵美須さまが祭られていたと伝わる

津和地区

ミカン・タマネギと新鮮な魚介類

山岡 正吾くん (津和地小6年)

島みんなが顔見知り、年齢に関係なく気軽に会話できる津和地の自慢は、甘くておいしいミカンとタマネギ。

洞源寺に置かれる竜石と呼ばれる石

続しついでるか松山

わかし話で知るふるさと「だんだん」

縁に囲まれた山、青く広がる海は、わたしたちの生活に欠かせない大切な宝。そこに残るわかし話も、また地域の大切な宝です。冬休みに外へ出掛け、ふるさとのよさを知り、ふるさとへ「だんだん」って感謝してみませんか。

※「しついでるか」「だんだん」は松山の方言で、「知っていますか」「ありがとう」の意味です

津和地の電灯

今から150年前、立派におつとめ「子どもに勉強も教えるおつとめ」お礼にしたいおつとめに「おつとめ、お礼にしたいおつとめに」